

センターだより

令和6年2月15日

No. 79

東濃西部少年センター TEL23-3455 FAX26-8813

所 長 今 井 宏 明
指導主任 松 澤 朗
事 務 石 橋 牧 子

「三地区合同研修会」ありがとうございました

10月14日、「三地区合同研修会」を開催しました。研修会では、深谷里奈様から「おしゃべりは楽しい ～気軽に一声～」という演題で講演をして頂きました。

講演を聴かれた多くの方々には、帰られる際に「とても楽しく、勉強になった」と喜んで頂きました。

講演の際に話された内容の一部と講演を聴かれた指導員の方々のご感想（2頁）を紹介させていただきます。



「おしゃべりは楽しい ～気軽に一声～」 講師 深谷 里奈 様

日頃、指導員として活動してみえる方に「声かけの際の参考になれば」ということで、お話をさせて頂きました。

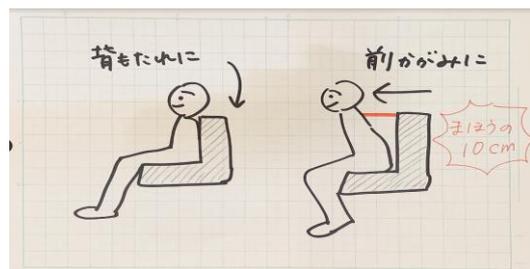
1. 「距離を縮めるコツ」

- ・共通点、好きなもの
- ・失敗談
- ・実際の距離

2. 「あいづち上手」「ききかた上手」

- あ・・・あいさつ
- い・・・いいね
- う・・・うん、そうですね
- え・・・えがお
- お・・・おれい
- さ・・・さすが
- し・・・しらなかった
- す・・・すごい
- せ・・・せんすがいい
- そ・・・そうなんだ

3. 「あなたに興味を持っていますという姿勢」



4. 「好意の返報性」

人から何かをしてもらったときに、『自分も何か返さなくては』と感じる心理
*プレゼントをもらったら、お返しをしたくなりますよね？

5. 「声の基本」

【大】【小】・【早】【遅】・【高】【低】

【講話を聴かれた方々からの感想を頂きましたので、一部紹介します。】

- 人と話す機会が少なくっていますが、人間は他人と関わりなく生きていくことはできない。他人との距離を縮めていく会話の大切さを感じました。そのための方法、気付けることなど、大変参考になりました。
毎日の生活、仕事をしていく上でも、実践していきたいと思いました。事例も含めて、分かり易い講演でした。ありがとうございました。
- 雑談からの発見、コミュニケーションの取り方、具体的な実践もあり楽しく聞けました。
発声の仕方、コツも教えて頂いたので、普段から意識して、よりよいコミュニケーションをとっていきたいです。
- 「声のトーンで雰囲気を変える」「声のトーンで共感の雰囲気をつくる」といった内容の話にとっても共感しました。この二つを上手に使い分けていくことで、自分も周りもポジティブなイメージをキープしやすくなるのかなと感じました。是非、実践していこうと思います。大変勉強になりました。
- 楽しい講演会でした。分かりやすく、聴きやすく、さすがはアナウンサーさんだと思います。
- 「話を続けるための話題の引き出しを多く持つ必要性がある」
「雑談力が人との繋がりを生む」
具体的かつ整然とした話し方で引き込まれ、実演付きで理解しやすかった。
- とても明るく、聞いていて私も元気になりました。
「人を否定しない」これ、結構難しくて、私は子どもの話を否定することが多いので、注意したいです。
- 楽しい話でした。「声を出す、話す」の大切さがよく分かりました。
- 共通の課題を見つけるためには、自分の引き出しを増やすことにより、より会話が楽しくなるために、少しでも努力しようと思いました。
自分が若い頃、「自分から壁を作ったら会話がはずまない」と感じ、失敗談をして安心感を持ってもらいました。これは、納得しました。楽しい研修会でした。
- 同年生まれで、学年は違うものの同じ一人息子持ちで、ここまで元気でパワフルな違いに自分の見直しを痛感しました。
なぜか、覚えられやすい反面、私が人の顔をまるで覚えられず、前に会った時に縮まったと思った距離がリセットされて失望されるのを何とかしなければと思いました。
- 笑顔で声のトーンに気をつけて相手の立場で話すように心がけたいと強く思いました。
食のことや身体のことについても良い勉強になりました。ありがとうございました。
- おしゃべり好き、客商売をしている関係もあり、人との対話も多くなります。今日のお話を心の中に留め、これからの人との話し方など、改めて行きたいと思います。
- 雑談力には、共通点・失敗談で相手との距離を縮める。その中で、否定しない（あ行とさ行）や声の基本（大小・高低・早遅）を使いながら話すが良いと教えて頂き、早速活動や生活の中でやってみようと思いました。
思考や言葉もポジティブ思考が多くなるように頑張ります。楽しい講演をありがとうございました。
- 声かけ、しゃべり方のコツなど、いろいろお聞きでき参考になりました。
- とても楽しく、ためになる時間でした。同じ多治見市出身で同じ年なので、勝手に親近感を持ちました。
自分もコミュニケーション能力を勉強しています。熱い人への応援も共感できます。
深谷さんのインスタを探します。

岐阜県青少年健全育成県民大会

～全ての子ども・若者の健やかな成長を願う県民のつどい～

令和5年度の岐阜県青少年健全育成県民大会が、11月19日（日）「飛騨市文化交流センター」において盛大に実施されました。

この大会において、東濃西部少年センターの少年指導員の方が、「岐阜県環境生活部長表彰（10年）」並びに「県民会議会長表彰（5年）」を受賞されましたので紹介します。



岐阜県環境生活部長表彰：優良少年補導委員等表彰

林 計 男 さん（多治見市）
沢 登 京 子 さん（多治見市）
平 岡 初 男 さん（多治見市）
河 村 昌 孝 さん（多治見市）

県民会議会長表彰：優良少年補導委員等顕彰

高 橋 重 久 さん（多治見市） 横 井 美佐子 さん（瑞浪市）
谷 口 洋 二 さん（多治見市） 丸 山 和 宏 さん（瑞浪市）
知 原 重 樹 さん（多治見市）

指導員の皆さんへ「4月の声かけ活動」について

指導員の皆様方には、コロナ禍そして寒さ厳しい中にも関わらず、熱心に「声かけ活動」に取り組んで頂き、ありがとうございます。

「4月の声かけ活動」については、昨年度より以下のような案内をさせて頂いています。

「4月の声かけ活動については、学校や会社の異動などで編成において実施に支障がある場合は、各班のメンバーの方々の状況を踏まえ、活動実施の有無を決める。」

尚、「コロナ禍」「熱中症対応」「雪対応」など、活動に支障がある場合についての中止決定についても、班内で無理がないよう柔軟な対応をお願いします。

指導員の皆さんへ「令和6年度の指導員の依頼」について

今年度（令和5年度）、各関係機関から指導員として推薦を頂き、ご協力頂いた方々には、今回、令和6年度において「センター推薦としての依頼」をさせて頂きました。ご協力を頂ける方がみえましたら、よろしくお願い致します。

尚、今年度、「センター推薦」として、指導員をお願いしている方々におかれましては、昨年度同様、「指導員継続依頼」の案内を送らせて頂きました。返信封筒にて報告用紙の提出をよろしくお願い致します。

「秋の子どもまんなか月間」 三市で開催

こども家庭庁からの各市町村への協力依頼を受け、「秋の子どもまんなか月間」における活動が、多治見・瑞浪・土岐の各三市でそれぞれ行われました。昨年度までは「子ども・若者育成支援推進強調月間」として開催していましたが、今年度より名称が変わっています。

三市それぞれ、市長様・教育長様を始めとして、来賓の方々や各種関係団体の方々に参加して頂き、それぞれ市内の高校生の代表生徒と先生、東濃西部少年センター指導員の方々と一緒に啓発活動を行いました。



開催期日は10月から11月に行われ、会場はそれぞれですが、各駅並びに土岐イオン、各公民館などで開催されました。

内容については、それぞれの市で工夫されており、「青少年の健やかな育成に対する市民の理解を深めるとともに、各種活動への積極的な参加と日常的な行動を促し、次世代を担う子供・若者の育成支援の一層の充実と定着を図る」という願いを込めた呼びかけがなされていました。

